Cominix

平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月６日

上 場 会 社 名　大阪工機株式会社　　上場取引所　大
コ ー ド 番 号　3173　　ＵＲＬ　http://www.osk-k.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）柳川　重昌
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役経営企画室長　（氏名）柳川　十糸久　（TEL）06(6765)8201

四半期報告書提出予定日　平成24年11月９日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：有（　機関投資家向け　）

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	7,497	－	221	－	218	－	166	－
24年３月期第２四半期	－	－	－	－	－	－	－	－

（注）包括利益　25年３月期第２四半期　152百万円（－%）　24年３月期第２四半期－百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	48.46	－
24年３月期第２四半期	－	－

（注）当社は、平成24年３月期第２四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成24年３月期第２四半期の数値及び平成25年３月期第２四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	8,946	3,399	37.9
24年３月期	9,135	3,315	36.2

（参考）自己資本　25年３月期第２四半期　3,387百万円　24年３月期　3,304百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	0.00	－	20.00	20.00
25年３月期	－	0.00			
25年３月期(予想)			－	21.00	21.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,553	11.1	596	16.7	587	23.6	360	60.4	105.00

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：有
④ 修正再表示　：無
(注)「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当します。
詳細は、添付資料４ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項　(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年３月期２Ｑ	3,434,420株	24年３月期	3,434,420株
② 期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	32株	24年３月期	ー株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年３月期２Ｑ	3,434,401株	24年３月期２Ｑ	ー株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料４ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・２

(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・２
(2)　連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・３
(3)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・４

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・４

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・４
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・４
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・４

３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

(1)　四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・７
(3)　四半期連結キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・・・・・９
(4)　継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・10
(5)　セグメント情報等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・10

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1)　連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成24年４月１日～平成24年９月30日）における我が国経済は、東日本大震災からの復旧・復興需要やエコカー減税等の政策効果を背景に、穏やかに回復しつつありましたが、世界経済の減速等を受けて、終盤では回復の動きに足踏みが見られるようになりました。

欧州や中国等の対外経済環境の不確実性は高く、我が国の景気の下押しリスクとなっているほか、長引く円高、株価低迷、電力不足などの問題に加え、エコカー補助金の打ち切りなどもあり、先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような環境の中、当社グループでは、岐阜に営業所を開所するなど国内外において販売拠点の新設やその準備を進めたほか、取扱い商品の拡充、新規顧客の開拓など、中長期的な施策で企業競争力の強化に努めてまいりました。

この結果、第２四半期連結累計期間における売上高は7,497,449千円、営業利益は221,889千円、経常利益は218,257千円、四半期純利益は166,441千円となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①切削工具事業

切削工具事業につきましては、東日本大震災からの復旧・復興需要が引き続き発現しているものの、海外経済の減速による輸出の減少、エコカー補助金の打ち切りなどにより、需要は減少いたしました。

この結果、売上高は5,158,243千円、セグメント利益は104,489千円となりました。

②耐摩工具事業

耐摩工具事業につきましては、東日本大震災の復旧需要が前連結会計年度から継続しており、売上高は堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は1,223,446千円、セグメント利益は121,811千円となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、インドネシア及びベトナムにおいては、連結子会社を設立して間もないこともあり、売上高は低調に推移いたしましたが、成長著しい中国の連結子会社及び洪水からの復興需要のあったタイの連結子会社が海外事業を牽引し、売上高は好調に推移いたしました。

この結果、売上高は850,884千円、セグメント損失は4,051千円となりました。

④光製品事業

光製品事業につきましては、液晶パネル業界の市況悪化により、当事業の主力商品である液晶検査装置メーカー向け工業用照明の需要が減少しており、売上高は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は264,875千円、セグメント損失は651千円となりました。

(2)　連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて180,497千円減少し、7,158,207千円となりました。これは、商品が97,300千円、受取手形及び売掛金が68,417千円、現金及び預金が41,818千円それぞれ減少したことなどによるものであり、仕入を抑制したことなどを主な要因としております。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて7,312千円減少し、1,786,434千円となりました。これは、主に減価償却により建物及び構築物が10,521千円減少したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて188,514千円減少し、8,946,519千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて502,053千円減少し、4,798,924千円となりました。これは、仕入の抑制により支払手形及び買掛金が385,814千円、法人税等の支払いにより未払法人税等が51,558千円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて229,994千円増加し、748,357千円となりました。これは、短期借入れから長期借入れへの一部借り換え等により長期借入金が249,786千円増加したものの、社債が償還により50,000千円減少したことなどによります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて272,058千円減少し、5,547,282千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて83,544千円増加し、3,399,237千円となりました。これは、利益剰余金が四半期純利益の計上により166,441千円増加し、配当金の支払いにより68,688千円減少したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、701,870千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第２四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は、199,912千円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益279,785千円、たな卸資産の減少額99,818千円、売上債権の減少額73,081千円、退職給付引当金の増加額23,285千円、減価償却費22,189千円などであり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額389,906千円、法人税等の支払額171,583千円などであります。これは、主に仕入を抑制したことなどによります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第２四半期連結累計期間において投資活動の結果得られた資金は、26,232千円となりました。

収入の主な内訳は、生命保険を解約したことによる保険積立金の解約による収入62,256千円であり、支出の主な内訳は、保険積立金の積立てによる支出15,720千円、営業車等を購入したことによる有形固定資産の取得による支出13,125千円などであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第２四半期連結累計期間において財務活動の結果得られた資金は、130,135千円となりました。

収入の主な内訳は、長期借入れによる収入400,000千円であり、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出76,020千円、短期借入金の純減額74,900千円、配当金の支払額68,113千円、社債の償還による支出50,000千円などであります。これは、主に短期借入れから長期借入れへの一部借り換え等により長期借入金が増加したことなどによるものであります。

(3)　連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の業績予想につきましては、平成24年５月14日に公表いたしました数値から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

(1)　四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成24年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	743,688	701,870
受取手形及び売掛金	3,193,811	3,125,393
商品	3,044,219	2,946,918
その他	387,646	412,592
貸倒引当金	△30,659	△28,566
流動資産合計	7,338,705	7,158,207
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	342,249	331,728
土地	1,020,338	1,020,338
その他（純額）	47,859	50,972
有形固定資産合計	1,410,447	1,403,040
無形固定資産	49,121	41,021
投資その他の資産		
その他	350,172	359,231
貸倒引当金	△15,994	△16,857
投資その他の資産合計	334,178	342,373
固定資産合計	1,793,747	1,786,434
繰延資産	2,581	1,877
資産合計	9,135,033	8,946,519
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,439,330	3,053,516
短期借入金	1,061,694	987,022
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	136,040	210,234
未払法人税等	183,217	131,659
賞与引当金	127,067	131,351
役員賞与引当金	20,223	12,000
その他	233,405	173,141
流動負債合計	5,300,978	4,798,924
固定負債		
社債	100,000	50,000
長期借入金	216,610	466,396
退職給付引当金	91,500	114,785
役員退職慰労引当金	108,208	111,333
その他	2,044	5,843
固定負債合計	518,362	748,357
負債合計	5,819,341	5,547,282

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,198	350,198
資本剰余金	330,198	330,198
利益剰余金	2,648,204	2,745,958
自己株式	－	△17
株主資本合計	3,328,601	3,426,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,686	△11,034
為替換算調整勘定	△34,677	△27,328
その他の包括利益累計額合計	△23,990	△38,363
少数株主持分	11,082	11,262
純資産合計	3,315,692	3,399,237
負債純資産合計	9,135,033	8,946,519

(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

(単位:千円)

	当第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)
売上高	7,497,449
売上原価	5,997,797
売上総利益	1,499,652
販売費及び一般管理費	1,277,762
営業利益	221,889
営業外収益	
受取利息	140
受取配当金	636
仕入割引	22,754
その他	5,471
営業外収益合計	29,002
営業外費用	
支払利息	6,817
売上割引	12,347
その他	13,469
営業外費用合計	32,634
経常利益	218,257
特別利益	
保険解約返戻金	61,527
特別利益合計	61,527
税金等調整前四半期純利益	279,785
法人税、住民税及び事業税	124,281
法人税等調整額	△10,937
法人税等合計	113,343
少数株主損益調整前四半期純利益	166,441
四半期純利益	166,441

四半期連結包括利益計算書

第２四半期連結累計期間

(単位:千円)

	当第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	166,441
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△21,721
為替換算調整勘定	7,529
その他の包括利益合計	△14,191
四半期包括利益	152,250
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	152,069
少数株主に係る四半期包括利益	180

(3)　四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	279,785
減価償却費	22,189
のれん償却額	4,385
社債発行費償却額	703
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,207
賞与引当金の増減額（△は減少）	4,283
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△8,223
退職給付引当金の増減額（△は減少）	23,285
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	3,125
受取利息及び受取配当金	△777
支払利息	6,817
為替差損益（△は益）	2,257
保険解約返戻金	△61,527
売上債権の増減額（△は増加）	73,081
たな卸資産の増減額（△は増加）	99,818
仕入債務の増減額（△は減少）	△389,906
その他	△80,109
小計	△22,017
利息及び配当金の受取額	777
利息の支払額	△7,089
法人税等の支払額	△171,583
営業活動によるキャッシュ・フロー	△199,912
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△13,125
有形固定資産の売却による収入	1,901
無形固定資産の取得による支出	△3,701
投資有価証券の取得による支出	△3,300
保険積立金の積立による支出	△15,720
保険積立金の解約による収入	62,256
その他	△2,077
投資活動によるキャッシュ・フロー	26,232
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額（△は減少）	△74,900
長期借入れによる収入	400,000
長期借入金の返済による支出	△76,020
社債の償還による支出	△50,000
自己株式の取得による支出	△17
配当金の支払額	△68,113
その他	△814
財務活動によるキャッシュ・フロー	130,135
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,726
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△41,818
現金及び現金同等物の期首残高	743,688
現金及び現金同等物の四半期末残高	701,870

(4)　継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5)　セグメント情報等

【セグメント情報】

当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	5,158,243	1,223,446	850,884	264,875	7,497,449	－	7,497,449
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	7,965	－	7,965	△7,965	－
計	5,158,243	1,223,446	858,850	264,875	7,505,415	△7,965	7,497,449
セグメント利益又は損失（△）	104,489	121,811	△4,051	△651	221,598	291	221,889

（注）１　セグメント利益の調整額291千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。